

Asia



シンチャオ

田中真澄隊員 ベトナム 村落開発普及員 清水町
 ①豊かな「食」
 ②小・中学生対象の夏休み環境学習活動への企画・実施協力。このアクティビティに参加する子どもたちは、地域の大きな環境問題であるゴミ問題と農業問題の解決策の一つとして、生ゴミを利用したコンポストと、家庭菜園での有機野菜づくりに取り組んでいる。私はこれまでに生ゴミのコンポストを小、中学校や地域住民を対象に普及しながら、地域のゴミ問題と化学肥料の問題への意識啓発を行ってきた。そして、この夏休みの環境学習活動では、子どもたちが家庭の生活ゴミを分別してコンポストをつくることを通して、プラスチックゴミへの問題意識を持ち始めている。この子どもたちの問題意識がどのように家族やコミュニティの住民に影響していくか、今後の展開が楽しみである。

アッサラーム・アライクン

栗原仁隊員 モルディブ 陸上競技 札幌市
 ①なんとかなるさ
 ②現在私のメイン活動は、モルディブの島々を数週間単位で移動しながら、学校の子供や先生に陸上競技を指導しています。たいいてい島を離れる時には、子供たちはプレゼントをくれます。今まで貰ったプレゼントの中で一番うれしかったものは、指導した子供や先生、そしてその親が開いてくれた Farewell partyです。たった数週間の滞在なのに、ここまでのことをしてくれるとは思っても見ませんでした。別れ際には、たくさんの方が見送りに来てくれました。日本でもこんなに感謝されることがなかったので、自然と涙があふれ出てきました。そして、その後の移動中に偶然イルカの大群に遭いました。この一連の流れが一番の思い出として残っています。

アッサラーム・アライクン

上山敦史隊員 モルディブ バドミントン 札幌市
 ①青い海と空、憎たらしくも憎みきれない素直な子どもたち
 ②活動の終盤でうけもった障害児クラスの生徒たちとの交流。自分のバドミントンに対する価値観が変わりました。

サインバエノー

石川祥平隊員 モンゴル 建築 札幌市
 ①笑顔(普段愛想がないが)
 ②活動場所である大学において、赴任して生徒を受け持っていない状況で、自己紹介も含め建築の学生に、ウランバートル市にある建築に関する意識調査のためのアンケートを実施したところ、その次の日から初めてバクシャー(モンゴル語で先生という意味)と生徒に呼ばれた時は嬉しかった。

アッサラーム・アライクン

菅原潤隊員 モルディブ バレーボール 札幌市
 ①腫
 ②普及のための巡回指導と首都滞在時の強化で、同じバレーボールと言っても活動内容は全く異なります。1ヶ月間のバレー普及活動を終え島から離れる時に「来年の大会に出たい。それまで練習を続けるから、来年もコーチに来て一緒に大会に出て！」と学校の先生や生徒達に言われ、港まで多くの方が見送りに来てくれた。辛いと想った生活もその一言で帳消しになるくらい、嬉しい言葉だった。接点が無く「Hello!」程度の挨拶で終わるおばちゃん達までもが見送りに来てくれて、握手しても手を離してくれなかつたりもした。「ありがとう、コーチ。絶対に来年もね！名前を覚えて？」と、アレっ？と思ったりもした笑い、寂しさ、満ち足りた別れでした。

サワッディー クラップ

遠田泰久隊員 タイ 家畜飼育 札幌市
 ①「人も気候も温暖」
 ②学生と一緒に学生の家を訪問する時に、学生が新築の家を見つけ「先生、この家素敵だよ。私も卒業して働いてお金貯めたらお父さん、お母さんにこんな家を建ててあげるんだ。できればけどね。」と話してくれた。はじめは元気に。そして最後は少し照れながら。ここでは当たり前のような話だけど、こんなことを素直に感じ、口にする学生を何だかすごいと思った。何か胸にグツと来るものが来て私は言葉が詰まり、ただ「うん。」としか言えなかった。

サワッディー クラップ

大越弘美隊員 ラオス 水質検査 札幌市
 ①「笑顔」
 ②分析指導において、相手が知らなかった知識を教えた時に「ありがとう」と言ってくれる笑顔が嬉しいです。

シンチャオ

小野寺美佳隊員 ベトナム 観光業 札幌市
 ①街並みの風情、食べ物
 ②おりのがみの特別授業を行なった時に、教え終わる前に説明用紙を見て、上手に作り終えてしまう生徒が多かったこと。しかもかなり几帳面に折っていました。

①任国の好きなところを一言で言うと
 ②これまでの活動で一難印象に残ること
 ※最初の言葉は各国の「こんにちは」です。